

## 景観づくり支援補助金

### 平成 31 年度 (令和元年度) の活動事例

- ・落合公民館「歴史講座」～わらじを履いて中山道を歩こう～ (令和元年 10 月 6 日)

平成 30 年年度補助金を活用して作成した「中山道落合の歴史景観案内図」を活用し、落合から馬籠までの歴史・史跡のポイントを落合宿本陣ボランティアガイドの案内で歩きました。医王寺で昼食後、石畳から新茶屋までをわらじで歩き、昔の旅人に思いを馳せ、貴重な体験ができました。



わらじ



落合宿本陣



中山道歩きルート

・木石ベンチ再生ワークショップ（令和元年10月13日）

一般社団法人ヒガシミノ団地が、中山道中津川宿内にある木製の座面と石製の土台を合わせた木石ベンチを再生するワークショップを開催しました。大学生と地元の住民が参加し、木材を切り、ビスで留め、塗装するまですべて参加者の手で行いました。

木部が老朽化しボロボロになっていたベンチが中山道にふさわしいベンチに生まれ変わりました。



ワークショップの様子



修復前

修復後

・菊の花づくり（中山道落合姫宿の会）

昨年度に引き続き、菊の花づくりの活動が行われました。落合地区を貫く中山道沿いに菊の鉢植えを飾り、色と香りでさわやかな中山道を演出しました。

昨年度よりも菊の花を飾る人が増え、より魅力のある街道となりました。



活動の様子

### ・五宿案内板設置（落合姫宿の会）

中山道五宿（妻籠宿、馬籠宿、落合宿、中津川宿、大井宿）が連携し、景観やイベント情報を掲載する案内板が落合宿にも設置されました。五宿共通の案内板を設置することで、中山道五宿のつながりを感じられ、各宿場が五宿内で様々なPRをできるようになりました。案内板に掲載されている情報は随時更新されていきます。



五宿案内板（LABORATORY 前）



設置場所

### ・のぼり、のれんで統一的なまちなみづくり（中山道落合姫宿の会）

手作りののぼり、のれんを掲げるこの活動は以前も行われていましたが、経年劣化により一部色あせてしまったものがあつたため染め直しを行いました。

生まれ変わったのぼりやのれんで、秋の史跡中山道を演出しました。



のれんをかける家

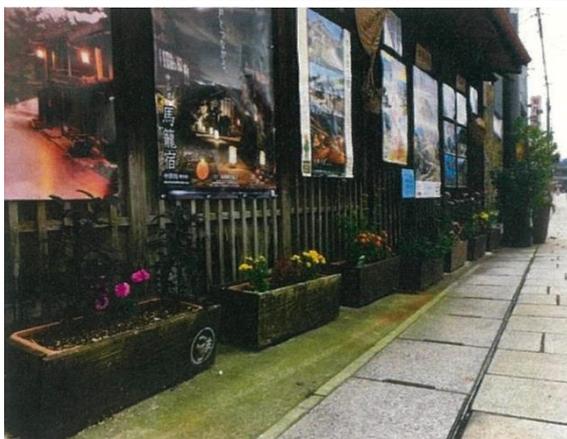


活動の様

・花と水と人がふれ合うまちづくり（中山道こまちの会）

「花と水と人がふれ合うまち」をテーマに、昨年よりも活動エリアを広げた植栽活動が行われました。季節ごとに合う花を鉢に植え、飾ることで四季折々に違った魅力を持つ景観を作り上げています。

一年を通した花の手入れや掃除は地域全体の美化活動としても貢献していただいています。



活動の様子

・手作りタペストリーによる統一した修景活動（中山道こまちの会）

中山道こまちの会と本町商店街振興組合とが協力し、本町中津川宿だけでなくその脇道も一体的な空間となるよう、手作りタペストリーによる統一した修景活動を行いました。

各家、店舗にあった寸法のタペストリーを作製、設置し脇道への一体感が生まれました。各自がタペストリーの管理を行い魅力ある景観を保てるように努めています。



活動の様子



タペストリー

・行灯の心地良い灯りでまちなみを演出し夜間の来訪者を増やす

(馬籠ルネッサンス実行委員会)

馬籠地区にゆかりのある島崎藤村の「いろはかるた」を基に作られた切り絵を使い、行灯を作成しました。行灯に使用する切り絵は、神坂小学校、中学校の生徒がワークショップに参加し作りました。最初は慣れない手つきで切り絵に苦戦していましたが、講師の先生の協力のもと、素晴らしい作品が完成しました。

今後も切り絵を用いた行灯を増やし、夜の馬籠を灯りで演出していく予定です。



ワークショップの様子



「いろはかるた」切り絵

完成した行灯